

市制施行 130 周年記念事業について

平成 31 年 2 月 13 日
市長 公 室

1 記念事業の基本方針

平成 31 年度は、明治 22 年に盛岡市制が施行されてから 130 周年を迎える節目の年であることから、先人の残した遺産と豊かな自然や文化を礎に、「ひと・まち・未来が輝き世界につながるまち盛岡」を創造する契機として、この記念すべき年を市民挙げて祝うとともに、市勢の更なる発展へ向けて記念事業を実施する。

記念事業は、イベント等のソフト事業を中心に実施することとし、市制施行 130 周年記念の趣旨にふさわしいと認められるものとする。

2 「市制施行 130 周年」の冠を付す事業

1 の基本方針に基づき、別紙のとおり、新規事業を 8 事業、継続事業を 36 事業、計 44 事業として取りまとめた。

3 市制施行 130 周年記念キャッチコピー及びロゴマーク

(1) キャッチコピー

市制施行 130 周年を広く周知するため、キャッチコピーを次のとおりとする。

伝統をつなぎ 未来をつむぐ

(2) ロゴマーク

市制施行 130 周年を広く周知するため、記念ロゴマークを次のとおりとする。



4 その他

各事業の実施段階においては、市民への周知を図り、記念事業としての趣旨を市民とともに共有するものとする。

また、年度途中に実施を決定した事業についても、その趣旨が記念事業にふさわしいものであれば、周年記念の冠を付すこととする。

市制施行130周年記念事業一覧表

別紙資料

区分	事業等の名称	担当課等	事業費 (単位:千円)
	事業等の概要		
新規事業	市制施行130周年記念フォーラム	企画調整課	606
	市制施行130周年を記念し、記念フォーラムを開催する。盛岡劇場において、著名な講師の基調講演及びパネルディスカッションを実施する。		
	市制施行130周年記念特別広報誌	企画調整課	891
	市制施行130周年を記念し、特別広報誌を発行する。盛岡市のあゆみや130周年記念事業を掲載することで、市民に市制施行130周年を広く周知する。		
	★盛岡国際俳句大会	文化国際室	6,000
	市制施行130周年を記念し、盛岡国際俳句大会を開催する。俳句を通して盛岡市の魅力を国内外に広く発信することで、インバウンドの増加や都市ブランドの確立を図る。		
	「誰もが活躍できる職場づくり(ダイバーシティ経営推進)」フォーラム	男女共同参画推進室	238
	性別に関りなく、多様な人材が活躍できる「誰もが活躍できる職場」の実現を考えるフォーラムを開催する。女性活躍推進で企業業績を向上させた講師の基調講演及び働き方に関する分科会を実施する。		
いわて盛岡シティマラソン	スポーツ推進課	36,000	
市制施行130周年を記念し、県都盛岡市のスポーツ資源と観光資源を生かし、地域に来街する交流人口の増加及びスポーツを通じた国際交流の活性化を図ること等を目的とし、フルマラソン及びファンレースの種目で開催する。			
もりおか食材ホストタウン等おもてなし事業	食と農の連携推進室	450	
ラグビーワールドカップの日本開催に伴い、本市がキャンプ地として受け入れるラグビーチーム等へ地元の食材を使用したおもてなしを行うことにより、盛岡産農畜産物の国内外への情報発信とファン拡大を図る。			
盛岡市動物公園開園30周年記念事業	公園みどり課	200	
市制130周年と動物公園開園30周年を記念したイベント等を開催し、多くの方々に来場していただくとともに、動物公園の新たな魅力を発信する。(単年度)			
下水道デザインマンホール蓋製作設置等事業	経営企画課	1,787	
盛岡市役所の敷地周辺にある既存マンホール蓋の一部について、限定デザイン(カラー3組)として設置(交換)し、下水道事業に対する市民の関心や理解を高める。また、マンホールカードを制作発行し、下水道事業等の広報ツールとして活用する。			
新規事業 小計			46,172

区分	事業等の名称	担当課等	事業費 (単位:千円)
	事業等の概要		
継続事業	憲法記念講演会	総務課	28
	市制施行130周年記念であることを冠し、憲法記念講演会を開催する。広く市民に対して憲法への理解を深めてもらうとともに、市制130周年という節目を周知する。		
	平成31年度第25回盛岡文士劇公演	文化国際室	3,000
	日本唯一といわれる盛岡文士劇は平成31年度で25回目の節目を迎えることから、市制施行130周年と合わせて記念公演として上演する。記念公演にふさわしい内容とするよう公演回数を増やすとともに、衣装等の充実を図る。		
	第48回盛岡芸術祭	文化国際室	2,800
	市制施行130周年を記念し、市民の優れた芸術文化活動の成果を発表展示するとともに、広く市民に鑑賞の機会を提供し、文化の相互交流を図るため、美術7部門、舞台13部門による第48回盛岡芸術祭を開催する。		
	第40回盛岡市交通安全ゲートボール大会	くらしの安全課	398
	歴史ある交通安全ゲートボール大会が40回目の節目を迎えるにあたり、市制施行130周年を記念する大会として広く周知し、参加者の増加を図り、高齢者が犠牲となる交通事故発生数の減少を図る大会とする。		
	★第29回啄木の里ふれあいマラソン大会2019	スポーツ推進課	1,000
	市制施行130周年を記念した大会として、全国から集う参加者と玉山地域住民との一層の交流を図るため、市民運動公園総合体育館を発着点とし、4種目18部門のマラソン大会を9月第二日曜日に開催し、文京区にゆかりのあるランナーを招待し、交流を図る。		
	第43回盛岡・北上川ゴムボート川下り大会	スポーツ推進課	300
	市制施行130周年を記念し、2人ペアのゴムボートが四十四田ダムからスタートしてゴールの南大橋河川敷まで北上川を漕ぎ下る大会を開催し、盛岡の夏の風物詩として観光客の誘致拡大を図るとともに、スポーツを通じたまちの魅力や賑わいの創出を図るものとする。		
もりおかエコライフ2019	資源循環推進課	2,237	
市制施行130周年を節目として、盛岡市環境基本計画のスローガン「水と緑の都”もりおか”を未来につなぐ」のもと、持続可能な循環型社会づくりの推進と環境に配慮した「エコライフ」を次世代に引き継ぐことを目的に開催する。			
第19回盛岡市障がい者スポーツ大会	障がい福祉課	385	
障がい者がスポーツを楽しむことを通じて身体的、精神的な健康の増進を図り、市民や障がい者間の交流を深めることにより相互理解の促進を図る。平成31年度第19回大会は、日頃のスポーツへの取組を披露するとともに、市制施行130周年を市民に周知する。			
第56回盛岡市老人作品展	長寿社会課	106	
高齢者の生きがい活動の増進と高齢者に対する認識を深めることを目的とし、写真、絵画、書道等を展示する老人作品展を開催することで、日頃の創作活動の成果とともに市制130周年を市民に広く周知する。			
第45回盛岡市老人スポーツ祭典	長寿社会課	407	
高齢者の健康保持増進と生きがいを高め、参加者相互の親睦と交流を図るとともに、福祉の向上と明るい社会の建設に寄与することを目的としてスポーツ祭典を実施し、高齢者が元気に活躍する姿とともに市制130周年を広く周知する。			

区分	事業等の名称	担当課等	事業費 (単位:千円)
	事業等の概要		
継続事業	もりおか映画祭	経済企画課	1,000
	盛岡市を象徴する「映画館通り」を中心に開催するもりおか映画祭を通して、市内外に向け「映画の街盛岡」の魅力と市制施行130周年を広く周知する。		
	第34回全日本わんこそば選手権	経済企画課	95
	もりおかブランドである盛岡三大麺のひとつでもあり、全国的な注目度も高いわんこそばの全国大会、「全日本わんこそば選手権」を通して、盛岡三大麺の魅力と市制施行130周年を広く周知する。		
	盛岡市商店街連合会イベント補助事業 (商店街イベント事業費補助事業、商店街活性化支援事業)	経済企画課	2,835
	各商店街が主体となり開催するイベントにおいて、市制施行130周年を記念した催しの実施を呼びかけ、市制施行130周年を広く周知する。		
	第39回盛岡市産業まつり	ものづくり推進課	4,897
	市制施行130周年を祝うとともに、伝統的工芸品月間国民会議全国大会が盛岡市を主会場に開催されることから、平成31年度の盛岡市産業まつりは、「盛岡の老舗特集」と題し、創業130年以上の事業者を含む老舗の特集を実施する。		
	祭りイベント振興事業(盛岡さくらまつり開催事業)	観光交流課	1,825
	盛岡城跡公園と高松公園で市が実施している盛岡さくらまつりについて、高松公園の桜のライトアップと「ぼんぼり」の設置場所を変更(現行:道路と公園の境, 変更案:池と遊歩道の境に設置)する。		
まつり・イベント振興事業(舟っこ流し事業補助金)	観光交流課	1,748	
盛岡舟っこ流し協賛会が、「舟っこ流し」を開催する場合に要する経費に対し、補助金を交付する。			
祭りイベント振興事業(盛岡花火の祭典開催負担金)	観光交流課	4,137	
毎年8月に開催している盛岡花火の祭典において、市制130周年を記念した花火を増発して、周年を周知するとともに市民と一体となって祝賀する。			
祭りイベント振興事業(盛岡さんさ踊り実行委員会負担金)	観光交流課	13,775	
市制施行130周年を市民とともに祝賀し、夏祭りを活用した更なる観光客誘致拡大を図るため、観覧記念となるグッズを制作する。			
観光客誘致宣伝事業(盛岡デー開催負担金)	観光交流課	2,900	
東京と沖縄で開催する盛岡デー事業のうち、盛岡デーイン沖縄の開催時期にあわせ、友好都市でうるま市の新施設うるマルシェ(うるま市農水産業振興戦略拠点施設)において、盛岡さんさ踊りを披露するなどのPRを実施する。			
盛岡市農業まつり	農政課	1,711	
農業まつり来場者や「いわて盛岡シティマラソン」参加者に地元の食材を使用したお振舞いを行うことにより、盛岡産農畜産物の市内外への情報発信とファン拡大を図る。			

区分	事業等の名称	担当課等	事業費 (単位:千円)
	事業等の概要		
継続事業	第40回盛岡市民植樹祭事業	林政課	1,622
	市民参加による植樹などの森づくりや森林・林業に係るイベントを通して、快適な市民生活を支えている森林の役割について、市民の理解を深めるとともに、森林環境の保全に対する意識の向上を図る。		
	★もりおか市場まつり2019	中央卸売市場 業務課	-
	市制施行130周年を記念し、市場まつりにおいて記念看板を掲げることや記念事業チラシを配布することなどにより、市民に広く周知する。		
	バスの日まつり	交通政策課	600
	バスの日(9月20日)を記念して、バスに親しむとともに、「人・まち・環境」にやさしいバスの社会的意義を考える機会として毎年実施しているバス関連のイベントに加え、盛岡のバス交通の歴史を振り返る企画を実施する。		
	第43回盛岡市都市景観シンポジウム	景観政策課	316
	市制施行130周年を契機とし、次世代に継承できる「美しいまち盛岡」の実現を目指すため、良好な景観形成を図るには「まちづくりは人づくりである」との理念に基づき、市民とともに盛岡の景観のあり方を考える啓発事業として次年度以降も継続して開催する。		
	もりおか環境緑化まつり事業	公園みどり課	3,186
	市制130周年を契機とし、手狭となった会場を利便性の良い中央公園へ変更し、より多くの方々に来場していただき、花文字等の展示により市制130周年を広く周知するとともに、市民の緑化意識の高揚を図り、市民の手による私的空間の緑化を推進させる。		
	いしがきミュージックフェスティバル	公園みどり課	4,000
	「岩手公園開園100周年(平成18年)」を契機に、盛岡城跡公園を中心とした中心市街地活性化を図るため、盛岡駅前、大通り、菜園、肴町エリアにおいて展開する民間主導型音楽事業。音楽のほかにもグルメイベントも開設。若年層を中心に県内外からの参加者も多く、市制施行130周年を広く周知する。		
岩洞湖まつり	産業振興課	1,000	
130周年を契機とし、岩洞湖まつりの人気イベントである短角牛の試食会を例年の200名から約300名に拡大提供して更に魅力あるイベントとし、盛岡市内外からの来場者増加を図り、玉山地域の魅力発信及び市民交流の活性化を狙う。			
玉山夏まつり	産業振興課	4,130	
130周年を契機とし、玉山夏まつりの最後を締めくくる花火で記念玉を打ち上げ更に魅力あるものとし、盛岡市内外からの来場者増加を図り、玉山地域の魅力発信及び市民交流の活性化を狙う。			
オオヤマザクラまつり	産業振興課	473	
一万本のオオヤマザクラを植樹したサクラパーク姫神が市民に愛される桜の名所となるようイベントを開催しPRする。また、市制施行130周年を記念しサクラパーク姫神及びH31年度稼働予定の風力発電用風車の景色を対象としたフォトコンテストを開催する。			
下水道デザインマンホール蓋製作設置事業	経営企画課	7,381	
盛岡市内にある既存マンホール蓋の一部について、限定デザイン・限定数量として設置(交換)し、下水道事業に対する市民の関心や理解を高める。			

区分	事業等の名称	担当課等	事業費 (単位:千円)
	事業等の概要		
継続事業	第12回市立病院デー	(病院)総務課	190
	「市立病院をもっと身近に感じてもらう」ことを目的とし、地域の方々が気軽に参加できるよう院内体験、ステージ発表、物販、講演等の各種イベントを実施する。		
	第49回盛岡市民音楽祭「おかあさんコーラスの集い」	生涯学習課	90
	市民に市制施行130周年を広く周知するため、盛岡市婦人合唱協議会加盟団体の日頃の練習成果を発表する場として毎年開催している音楽祭の共催負担金を支出する。		
	第49回私たちの作品展	生涯学習課	117
	市民に市制施行130周年を広く周知するため、市内で活動する創作サークル等が、日々の創作活動の成果を発表・展示(絵画・手芸・工芸・写真の4部門)する場として毎年開催している作品展の共催負担金を支出する。		
青少年郷土芸能フェスティバル・もりおか郷土芸能フェスティバル	歴史文化課	2,183	
国、県及び市指定の無形民俗文化財の保存会が、古くから地域に継承されてきた民俗芸能を披露し、盛岡の歴史文化の魅力を発信する。			
第22回志波城まつり	歴史文化課	184	
志波城古代公園を会場に、歴史的雰囲気の中で、参加者全員が楽しみながら、地域との交流を深め、身近な盛岡の歴史と文化に親しんでもらう。配布するチラシやまつり関連グッズに「市制施行130周年」のロゴを入れ、歴史ある市制であることを広く周知する。			
市制施行130周年記念歴史講座	西部公民館	23	
市制施行130周年記念事業として、「盛岡市の誕生」と「盛岡市に尽くした人々」を新たなテーマとした歴史系講座を開催する。			
継続事業 小計			71,079
全体提出事業 合計			117,251

★の事業は、「盛岡市・文京区友好都市提携記念」も兼ねる

その他

市史編纂の取組	企画調整課、歴史文化課	-
市制施行130周年を契機として、昭和44年に刊行した「近世期上第3」を最後に、市史が空白となっていることから、市史の編纂に向けた取組を進める。		